

新しいタイプの肥料入り芝用殺菌剤

サンブレイク[®] 液剤

サンブレイクは三井化学クロップ&ライフソリューション(株)の登録商標です。

こうらいしばの
ピシウム病に

適用拡大!

サンブレイク®液剤はヒドロキシイソキサゾールを有効成分とする殺菌剤に吸収性の高い亜りん酸肥料を効果的に配合した新しいタイプの複合肥料入り農薬です。

有効成分
の特長

ヒドロキシイソキサゾール 根部の生育・発根を促進し主な土壌病原菌に対し優れた静菌作用を示します。

亜りん酸 植物に素早く葉面から吸収されます。



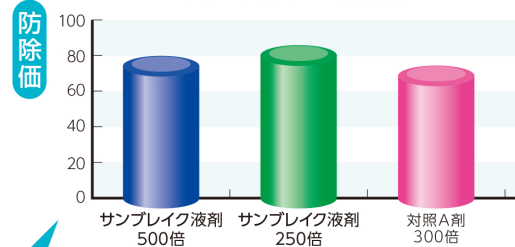
Wの効果!!
ダブル

〈病害に対する効果確認試験〉

ベントグラス

赤焼病に対する効果

(2006年 関西グリーン研究所)

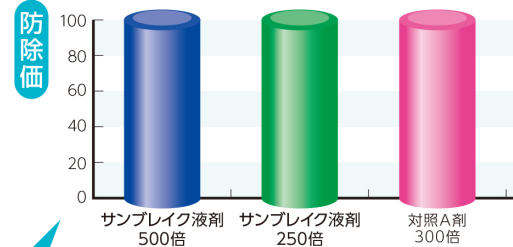


250倍は対照剤に比べ高い効果、500倍は対照剤とほぼ同等の効果を示しました。薬害は認められませんでした。

●ペンクロスに多発生の状況で0.5ℓ/㎡を8月2日、9日に散布(調査:8月16日)

ピシウム病に対する効果①

(2008年 東日本グリーン研究所)



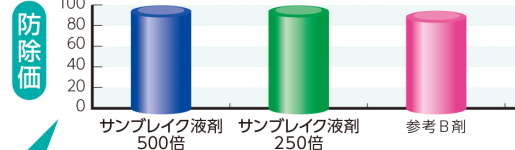
250倍、500倍ともに対照剤と同等の高い効果を示しました。薬害は認められませんでした。

●ペンA-1に中発生の状況で0.5ℓ/㎡を6月23日、7月5日に散布(調査:7月18日)

こうらいしば

ピシウム病に対する効果

(2018年 新中国グリーン研究所)

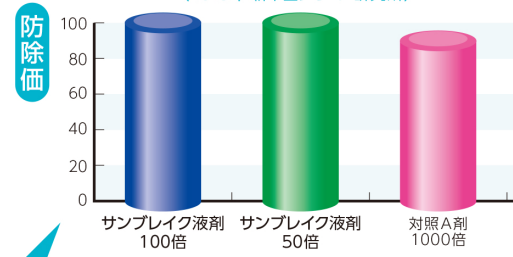


250倍、500倍とも参考剤と同等の効果を示しました。薬害は認められませんでした。

●少発生の状況で0.5ℓ/㎡を5月11日、5月21日に散布(調査:6月1日)

ピシウム病に対する効果②

(2013年 新中国グリーン研究所)



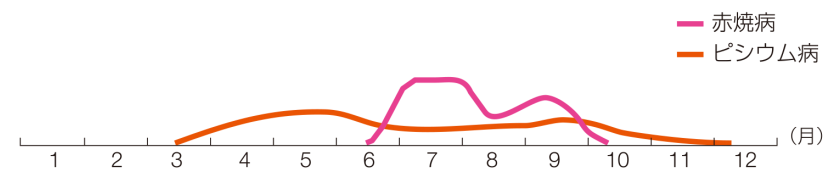
50倍、100倍ともに対照剤に比べ高い効果を示しました。薬害は認められませんでした。

●L-93に多発生の状況で0.1ℓ/㎡を8月5日に散布(調査:8月19日)

少量散布

ピシウム病・赤焼病を予防する!

●病害の発消長曲線



出典: 芝草の生理障害と病害(ソフトサイエンス社)

サンブレイク®液剤は
予防を目的として発病初期に!

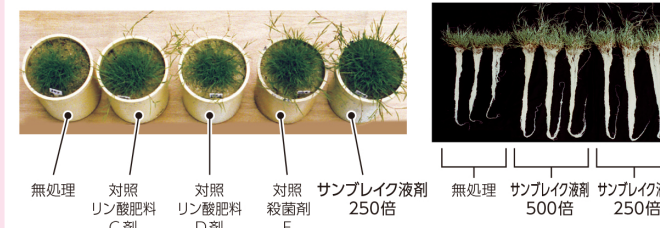
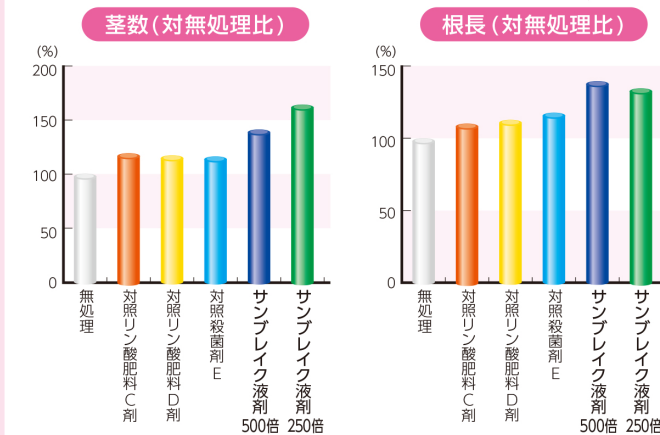
〈生育促進効果確認試験〉

ベントグラス

生育に及ぼす施用効果

(2006年 西日本グリーン研究所)

茎数や根長に対し、リン酸肥料単用よりも効果が見られました。

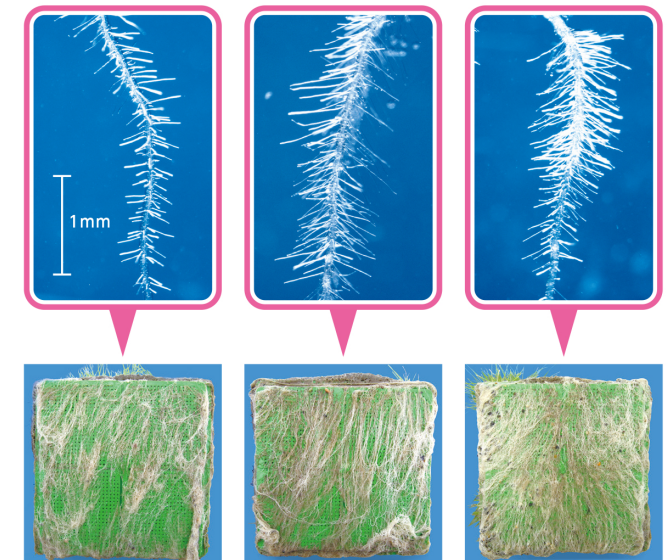


●クレンショウ(品種)に10日から14日おき(計5回)散布

発根促進効果

(2011年 三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社社内試験)

発根が促進され根はりもよくなりました。※白い部分は根です。

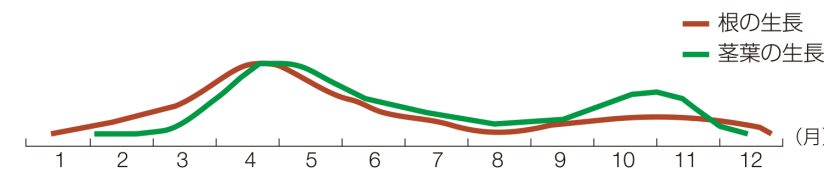


無処理 サンブレイク液剤 500倍液散布 サンブレイク液剤 250倍液散布

●ペンクロスに月1回(計2回)散布

芝の生育を促進する!

●標準的な寒地型芝の生長曲線



出典: ベントグラス(ソフトサイエンス社)

サンブレイク®液剤は
生育促進を目的として生育期に!

サンブレイク®液剤

【種類名】	ヒドロキシイソキサゾール複合肥料
【有効成分】	ヒドロキシイソキサゾール[3-ヒドロキシ-5-メチルイソオキサゾールカリウム塩].....22.84% (3-ヒドロキシ-5-メチルイソオキサゾールとして.....16.5%)
【肥料成分】	水溶性りん酸.....18.0% 水溶性加里.....20.0%
【性状】	黄赤色澄明水溶性液体
【毒性】	普通物*
【急性毒性】	ラット(♀) 経口 LD ₅₀ >2000mg/kg ラット(♂♀) 経皮 LD ₅₀ >2000mg/kg
【魚毒性】	コイ LC ₅₀ (96H) >1000mg/L

※「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物、の指定を受けない物質を示す。

適用病害虫及び使用方法

作物名	適用病害虫名 使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ヒドロキシイソキサゾールを含む 農薬の総使用回数
西洋芝 (ベントグラス)	ピシウム病	50～100倍	0.1 ℓ / ㎡	発病初期	4 回以内	散 布	6回以内
	赤焼病	250～ 500倍	0.5 ℓ / ㎡		生育期 (6月～8月)		
	根の生育促進			4 回以内			
日本芝 (こうらいしば)	ピシウム病						

上記適用以外には使用しないで下さい。

注 意 事 項

●使用上の注意

- (1)使用前によく振ってから使用すること。
- (2)使用量が多すぎたり濃度が高すぎた時、場合によっては初期生育が一時制御されることがあるので、濃度や使用量を誤らないように注意すること。
- (3)根の生育促進に使用する場合は生育期(6月~8月)に1ヶ月間隔で3回散布すること。
- (4)本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

●人畜に有害な農薬については、その旨及び解毒方法

- (1)有毒ガスが発生するので、石灰硫黄合剤との混合は絶対にしないこと。
- (2)本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。使用後は洗眼すること。
- (3)かぶれやすい体質の人は取り扱いに十分注意すること。
- (4)公園等で使用する場合は、使用中及び使用後(少なくとも使用当日)に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。

●水産動植物に有毒な農薬については、その旨

この登録に係る使用方法では該当がない。

●引火し、爆発し、又は皮膚を害する等の危険のある農薬については、その旨

通常的使用方法ではその該当がない。

●貯蔵上の注意事項

直射日光をさけ、食品と区別し、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記載しましょう。

※本製品は芝用複合肥料入り農薬(殺菌剤)であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

※本印刷物は2019年4月15日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

販売元

三井化学
グループ

株式会社 エムシー緑化

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-1
TEL 03-5290-2956 FAX 03-5290-2957
ホームページ <https://www.mc-ryokka.com>

取扱い